

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第1区分
 【発行日】平成25年5月23日(2013.5.23)

【公開番号】特開2010-255631(P2010-255631A)
 【公開日】平成22年11月11日(2010.11.11)
 【年通号数】公開・登録公報2010-045
 【出願番号】特願2010-96575(P2010-96575)
 【国際特許分類】

F 0 1 D 25/00 (2006.01)

【F I】

F 0 1 D 25/00 V

【手続補正書】

【提出日】平成25年4月12日(2013.4.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

蒸気量を測定するためのシステム(100)であって、当該システムが、蒸気タービン(102)から蒸気排出(101)を受ける入口と、その第1の端部(107)が前記入口に結合されかつ蒸気量を測定するように構成された蒸気量測定(SQM)装置(106)と、

その1つの端部が前記SQM装置(106)の第2の端部(109)に結合されかつその1つの端部が前記蒸気排出(101)よりも高い圧力の駆動流体(112、115)源に結合されたエジェクタ(108)と

を備えており、前記エジェクタ(108)が、前記SQM装置(106)を通して前記蒸気排出(101)の一部分を引込むように構成されている、システム。

【請求項2】

前記SQM装置(106)が、前記蒸気タービン(102)の運転時に前記蒸気排出(101)の一部分の蒸気量を測定する、請求項1記載のシステム。

【請求項3】

前記SQM装置(106)が、前記蒸気排出(101)の一部分の蒸気量を連続的に測定する、請求項1記載のシステム。

【請求項4】

前記入口が結合された前記SQM装置(106)の第1の端部(107)が、前記エジェクタ(108)が結合された前記SQM装置(106)の第2の端部(109)と対向している、請求項1記載のシステム。

【請求項5】

前記SQM装置(106)が、前記蒸気量測定の結果を、該結果を表示するように構成された表示装置(114)、該結果を保管するように構成された電子記憶装置(116)、及び該結果をフィードバックアイテムとして受けるように構成された制御システム(118)の1以上に対して出力する、請求項1乃至請求項4のいずれか1項記載のシステム。

【請求項6】

前記蒸気排出(101)の一部分が前記SQM装置(106)を流れた後に該一部分を受ける復水器(104、108)をさらに含む、請求項1乃至請求項5のいずれか

1 項記載のシステム。

【請求項 7】

蒸気量を測定する方法であって、

蒸気量を測定するように構成された蒸気量測定 (SQM) 装置 (106) の第 1 の端部 (107) において蒸気タービン (102) の排出口を受けるステップと、

前記 SQM 装置 (106) の第 2 の端部 (109) に対してエジェクタ (108) を結合しかつ前記エジェクタ (108) を通して前記蒸気排出 (101) よりも高い圧力の駆動流体 (112、115) を流して前記 SQM 装置 (106) を通して前記蒸気排出 (101) の一部分を引込むことによって、該 SQM 装置 (106) を通して前記蒸気排出 (101) の一部分を引込むステップと、

前記蒸気排出 (101) の一部分が前記 SQM 装置 (106) を通って流れる時に、該一部分の蒸気量を測定するステップとを含む方法。

【請求項 8】

前記 SQM 装置 (106) が、前記蒸気タービン (102) の運転時に前記蒸気排出 (101) の一部分の蒸気量を測定する、請求項 7 記載の方法。

【請求項 9】

前記 SQM 装置 (106) が、前記蒸気排出 (101) の一部分の蒸気量を連続的に測定する、請求項 7 記載の方法。

【請求項 10】

前記蒸気排出を受ける前記 SQM 装置 (106) の第 1 の端部 (107) が、前記エジェクタ (108) が結合された前記 SQM 装置 (106) の第 2 の端部 (109) と対向している、請求項 7 記載の方法。

【請求項 11】

前記蒸気量測定の結果を、該結果を表示するように構成された表示装置 (114)、該結果を保管するように構成された電子記憶装置 (116) 及び該結果をフィードバックアイテムとして受けるように構成された制御システム (118) の 1 以上に対して出力するステップをさらに含む、請求項 7 乃至請求項 10 のいずれか 1 項記載の方法。

【請求項 12】

前記蒸気排出 (101) の一部分が前記 SQM 装置 (106) を通って流れた後に該蒸気排出 (101) の一部分を復水器 (104、108) に対して放出するステップをさらに含む、請求項 7 乃至請求項 11 のいずれか 1 項記載の方法。

【請求項 13】

蒸気排出 (101) を放出するように構成された排出口を有するタービンセクションと、

その第 1 の端部 (107) において前記排出口に結合されかつ蒸気量を測定するように構成された蒸気量測定 (SQM) 装置 (106) と、

その 1 つの端部が前記 SQM 装置 (106) の第 2 の端部 (109) に結合され、その 1 つの端部が前記蒸気排出 (101) よりも高い圧力の駆動流体 (112、115) 源に結合されかつ該 SQM 装置 (106) を通して前記蒸気排出 (101) の一部分を引込むように構成されエジェクタ (108) とを備える蒸気タービン (102)。

【請求項 14】

前記 SQM 装置 (106) が、該蒸気タービン (102) の運転時に前記蒸気排出 (101) の一部分の蒸気量を測定する、請求項 13 記載の蒸気タービン。

【請求項 15】

前記 SQM 装置 (106) が、前記蒸気排出 (101) の一部分の蒸気量を連続的に測定する、請求項 13 記載の蒸気タービン。